



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

6月



2026年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.49

～ 臨時全校朝会 ～

令和8年度の1学期も残すところあと1か月ほどになりました。今年度は、この3か月ほどで、気持ちの良いあいさつができるようになってきました。すごいことです。ひとりひとり、それぞれのがんばりがひとつになると、こんなにも大きな力になるんだということを、今の西神吉っ子を見て、あらためて感じています。

反対に、もう少し気を付けてほしいこと、注意してほしいことがあります。15日(月)に臨時の全校朝会を行い、わたしから次のように話しました。

臨時朝会で話したこと

ピッカリ！
ピッカリ！



西神吉っ子のみなさん、おはようございます。昨夜も雨が降りましたが、6月に入って梅雨の季節になりました。これから雨の日が増えますが、晴れると急に暑くなります。1学期もあと1ヶ月です。西神吉っ子のみんなには、毎日を元気いっぱい楽しく過ごしてほしいと思っています。特に「熱中症」には気を付けましょう。外で遊ぶときや登下校の時、喉が渇く前にしっかりと水分をとっていますか？「ちょっと暑いな」と思ったら、無理をしないで日陰で休んだり、帽子をかぶったりして、自分の体をしっかり守りましょう。

さて、本題です。今日はみんなに、もう一度しっかり考えてほしい「2つの約束」のお話をするために集まってもらいました。

それは、「自分を傷つけないこと」、そして「人を傷つけないこと」です。

最近、「危ないな」と感じる事がいくつかあります。例えば、次のようなことです。

- ①教室や廊下で走り回ったり、ボールで遊んだり、椅子の後ろ脚をガタガタさせて座ったりしていませんか？ひっくり返って頭を打ったら大ケガをします。これらは自分を傷つける行動です。
- ②登下校のときに、道いっぱいに広がっていたり、友だちと走って帰ったりしていませんか？車や人とぶつかったり、転んだりします。
- ③地面の石や泥を投げて遊んだりしていませんか。もしもお友達の目に当たったらどうなるでしょう？公園や地域の建物を壊したり、汚すのも同じです。

これらは自分も人も傷つける行為です。すべて「不注意」、つまり「これくらい大丈夫だろう」という油断から生まれることです。絶対にやめましょう。

学校の外でも同じです。今の季節、田んぼにはたくさんの水が入っていますね。近くの用水路や田んぼには、絶対に近づいてはいけません。落ちたら深く、流れが早いところもあります。また、農家の方々が大切にお米を育てている場所です。中に入ったり、物を投げ入れたりして、お仕事の迷惑になるようなことは絶対にしないでください。

友だちが嫌がったり、差別したりして、心がチクチクするような「悪い言葉遣い」で友だちを嫌な気持ちにさせるのも、心を傷つけるマナー違反です。

自分も、人も傷つけずに、みんなが安全に、気持ちよく過ごすためには、「ルール」と「マナー」を守ることがとても大切です。でもね、校長先生はとっても嬉しいことも知っています。先週、6年生が奈良・京都への1泊2日の修学旅行に行ってきました。6年生は、行く先々でしっかりと「ルール」と「マナー」を守って行動していました。「集合時間をきちんと守る」「公共の場所では静かにする」「周りの人に元気よく挨拶をする」。その姿は、学校の代表として本当に立派でした。だからこそ、事件や事故にあわず、みんなが心から「楽しかった！」と言える最高の修学旅行にできたのです。さすが西神吉小学校の6年生です。

1年生から5年生のみなさん、目の前にこんなに素晴らしいお手本がいます。

今日から、6年生のようなカッコいい姿を目指してみませんか？

「熱中症」に気を付けること。ルールとマナーを守って、「自分も、周りの人も傷つけない」こと。みんなで安全に、安心して過ごすことが出来る楽しい毎日をしていきましょう。

これで先生のお話を終わります。



たった3か月ほどで、すばらしいあいさつが広がりました。「自分を傷つけない」「相手も傷つけない」ためのルールとマナーも西神吉っ子みんなに広がっていくことを期待しています。